

2008年10月22日

各 位

会 社 名 住友商事株式会社
代表者名 取締役社長 加藤 進
(コード番号 8053 東証第1部)
問合せ先 広報部長 鈴木 久和
(TEL : 03-5166-3089)

当社子会社（セブン工業株式会社）の業績予想の修正に関するお知らせ

当社の子会社であるセブン工業株式会社は、2008年04月30日に公表しました2008年度第2四半期累計（2008年4月1日～2008年9月30日）及び通期（2008年4月1日～2009年3月31日）の業績予想につき、添付資料の通り修正しましたので、お知らせ致します。

尚、本件による当社連結業績への影響は軽微であります。

（添付）

・セブン工業株式会社の開示資料

以 上

平成20年10月22日

各位

上場会社名 セブン工業
 代表者 代表取締役社長 佐藤 正博
 (コード番号 7896)
 問合せ先責任者 取締役 馬淵 雅人
 (TEL 0574-28-7800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年4月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,000	110	82	290	19.43
今回発表予想(B)	8,222	△381	△388	△618	△41.46
増減額(B-A)	△778	△491	△470	△908	――
増減率(%)	△8.6	――	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	8,854	△190	△191	△85	△5.71

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	555	500	520	34.83
今回発表予想(B)	16,600	△230	△250	△535	△35.84
増減額(B-A)	△2,400	△785	△750	△1,055	――
増減率(%)	△12.6	――	――	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	17,842	△356	△370	△334	△22.42

修正の理由

(1)第2四半期累計期間の業績予想

第2四半期累計期間における住宅関連業界は、昨年施行された改正建築基準法の影響は薄れてきているものの、景気後退に伴い、住宅需要は予想以上に低迷しており、価格競争が熾烈を極めており、非常に厳しい環境下におかれております。

このような状況のなか、徹底した合理化と効率化を図り、選択と集中による既存事業の改革又は再構築を推進してまいりましたが、住宅需要の低迷により、売上高は当初予想を下回る見込みであります。

営業利益及び経常利益においては、売上高の減少に加えて原材料をはじめ、接着剤、塗料など副資材の価格上昇が売上原価に大きく影響を及ぼしたことにより、当初の予想を下回る見込みであります。

四半期純利益については、子会社合併に伴う抱合せ株主消滅差益3億円の計上があったものの、構造建材部門の廃止による事業整理損失引当金繰入額2億15百万円、たな卸資産評価損82百万円、賃貸物件の減損損失34百万円及び繰延税金資産の取崩し1億84百万円等により、損失が増加する見込みでありますので業績予想を修正するものであります。

(2)通期の業績予想

第3四半期以降については、販売面において、プレカット事業をはじめ、内装部材の販売強化等を図り、また、生産面においては、更なる合理化及び効率化を図ってまいります。しかしながら、引き続き住宅需要の低迷が予想され、更に構造建材部門の廃止による売上高の減少が見込まれます。利益については第2四半期累計期間と比較して改善される見込みであります。第2四半期累計期間の業績を勘案し、業績予想を修正するものであります。

以上